

施 策：	13	人権尊重のまちづくり	財務コード	01030108-05-204
基本事業：	02	同和問題の解決	担当部	総務部
基本事業の 成果指標	①同和地区住民の失業率		担当課	人権政策・男女共同参画課
			担当係	人権文化センター



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	昭和59年度	～	新規・継続	継続	会計区分		実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
各隣保館の地域住民、市民等			各隣保館（4館）における地域住民等の相互理解と交流を促進する事業を実施するもの。 ＜令和5年度開催実績＞ 【美咲】・第26回宝満川カヌー大会in美咲 開催日：9/24、参加人数：800人（内、地域外720人） ・美咲カヌー教室 開催日：7/29 8/5 8/19 8/26 9/2 9/9 9/16 の計7回 参加人数：1,220人（内、地域外940人） 【岡田】・第24回オータムコンサートinおかだ 開催日：10/21、参加実数：226人（内、地域外200人） ・食育推進教室 開催日：中止、参加者数：0人（内、地域外0人） 【京町】・第37回京町子どもまつり （開催日：11/18、参加実数：101人（内、地域外77人）						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
対象の地域に多くの人々が訪れ、各種イベントに参加することで、地域内外の住民の交流や地域に対する理解が深まっている。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	04年度 実績	05年度 実績	06年度 当初	07年度 要求	08年度 計画	09年度 計画	目標
地域交流・啓発事業の参加人数（実人数）		人	371	2,347	3,000	3,000			3,000
地域外からの参加人数（実人数）		人	318	1,937	2,600	2,600			2,600
5. コスト									
事業費	計	千円	96	936	1,732	1,854			
	国	千円	0	0	0	0			
	県	千円	0	309	309	309			
	地方債	千円	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0			
	一般	千円	96	627	1,423	1,545			
正職員人工数		人工	1	1	1	1			
正職員人件費		千円	7,728	7,815	8,023				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	7,824	8,751	9,755	1,854			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
●あがっている		【状況】A「地域交流・啓発事業の参加人数（実人数）」・B「地域外からの参加人数（実人数）」 A（R04：318人 → R05：2,347人）B（R04：318人 → R05：1,937人）							
○どちらかといえばあがっている		【要因】本年度は規模の縮小をしながらも通年通り実施できた。							
○あがっていない（停滞・低下）									
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし	どの地域でも高齢化等によるイベントの企画・運営の担い手不足が顕著となってきたことから、地域住民（若手）の主体性を育む取り組みを地元支部と検討していきたい。					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	あり						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				■改善方向性		●維持 ○見直し ○廃止 ○事業終了			
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持／事業終了の場合は記入する必要なし）									
■事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）				■備考・特記事項 or 進行管理欄					
人権・同和問題をはじめ、環境、平和といった様々な問題を地域住民や市民等が共に交流し考える機会を設け、効果的な啓発や課題解決につなげることを目的として、地域が主体となって昭和59年度から京町、平成10年度から美咲、平成11年度から岡田、平成21年度から永岡にて事業が開始された。									